

令和6年7月17日

おとなも
学べる

《港区立郷土歴史館 令和6年度夏休み企画展》

発見！探検！江戸のまち

～江戸時代の地図で港区めぐり～

7月20日(土曜)から開催

切絵図を読み解きながら江戸時代の港区域を探検しよう！

知らない場所に行くときに、地図はなくてはならないものです。今から170年ほど前の江戸時代の終わりごろ、人びとは切絵図という区分地図を見ながら江戸の町を歩いていました。

今年の夏休み企画展では、切絵図の見方を学び、江戸時代の港区の様子を探ります。浮世絵や、大名屋敷跡から出土した生活道具なども見てみましょう。

展示室で切絵図と今の地図を見くらべて、江戸時代から変わらずにあるお寺や神社、道などを探し、自分の家や学校が江戸時代にはどんな場所だったかを調べてみませんか。



左：ポスター 右：芝三田二本榎高輪辺絵図 安政4(1857)年

- 開催期間：令和6年7月20日(土曜)～9月29日(日曜)
- 会場：港区立郷土歴史館 特別展示室(白金台四丁目6番2号 ゆかしの杜内)
- 開館時間：午前9時～午後5時(土曜のみ午後8時まで) ※入館受付は閉館30分前まで
- 休館日：8月15日・9月19日(いずれも木曜)
- 企画展観覧料：大人200円(160円) 小・中・高校生100円(80円)
※常設展とのセット料金 大人400円(320円) 小・中・高校生100円(80円)
※()内は10名以上の団体料金です。
- ※区内在住・在学の小・中・高校生、区内在住の65歳以上の方、区内在住の障害者とその介助者(1名)の観覧料は無料です(証明ができるものをご持参ください)。
- 公式サイト：<https://www.minato-rekishi.com/exhibition/edo-map.html>

